科目コード 126608a

配当学年 3・4

科目名 平和研究-a

教員名 岩崎 裕保

【授業の到達目標及びテーマ】

平和は最終到達点ではなく過程であることに気付き、その過程に参加していく態度を育む。

【授業概要】

戦争がなければ平和なのだろうか？根本的な「平和研究」に踏み込み、平和な社会について冷静に客観的に考察する。「構造的暴力」を主たる柱として扱うが、「核」と「沖縄」も重要な柱とする。

【準備学習】

新聞を読んで、社会の動きに敏感になっておくこと。

【授業計画】

1. はじめに
2. 戦争と平和
- 3.4. ビキニ核実験とその後
5. 南太平洋を非核の海に
6. 核はこう裁かれた(国際司法裁判所)
- 7.8.9. 沖縄について考える
10. 開発と環境
11. 開発と人権
12. 国際人道法
13. 日本と国連
14. 格差社会(野宿者問題)
15. 南北問題

【評価方法】

授業ごとの振り返り、および課題提出などの平常点:50%

期末のレポート:50%

【テキスト】

使用せず
(テキスト ISBN)

【参考文献】

田中優『戦争って、環境問題と関係ないと思ってた』(岩波ブックレット)
橋本勝『戦争ってナンダ！？』(教養文庫)
山井教雄『まんが 現代史』(講談社現代新書)
阿波根昌鴻『命こそ宝』(岩波新書)
入江昭『平和のグローバル化』(NHKライブラリー)
川崎哲『核拡散』(岩波新書)
『ガルトゥング 平和学入門』(法律文化社)
ありむら潜『かまやんの野塾』(かもがわ出版)

【オフィスアワー】

特に設けない=いつでもドーズ(出講日は火・水・木)

【学生へのメッセージ】